京城日報
刊朝
京城府太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社京城日報社
編輯兼發行人 高宮太平
印刷人 伊野 （…）

國家監督を明確化
受命會社に株式の引受義務
統制會社令要綱決定

【東京電話】決戰下重要物資の需給調整ならびに價格統制を擔當する統制會社に法的根據を與へ、その適切なる指導運營を期するため政府は過般來企畫院を中心に商工、農林、厚生、大藏など關係各省間の協議を重ね總動員法に基く統制會社令を制定すべく準備を進めてゐたが、二日午前九時五十五分より首相官邸に第廿七回總動員審議會を開催、總動員法第十八條第一項後段に基く

一、「諮問第九十五號」統制會社に關する勅令案要綱

を附議、岸商相より詳細説明、質疑應答のゝち原案通り可決したので同日午後情報局より要綱を發表されたがその要點は左の如くである

一、統制會社の設立を強制設立としたこと、隨つて設立に際し政府が相當程度これに寄與し、また受命業者は株式の引受義務を有する

一、國家の監督を十分ならしめたこと、すなはち設立事務、一般業務に對する國家の監督を明確化し、社長以下役員の選任、改任に關與する

一、社長の權限を強化したこと、これによつて株主總會の制肘をはなれ、公益を第一目的とする強力且つ迅速適正なる經營に任ぜしめる

かくて多年の懸案とされた統制會社の基礎法規はここに整備されることとなつたが、右に關する法文化には大體本月一杯を要する豫定で勅令の公布、實施は九月早々となる見込みである、統制會社は各省關係の中央、地方を通じて現在六百有餘の多數に上り各種統制法令に基き行政官廳の指導により統制物資の一手買取り販賣など統制のためにする經濟事業を行ひ、また國家の補助により價格調整を實施しつゝあり、その運營の適否は決戰經濟の運營に至大の影響を有するわけであるが、從來の法的構成は單なる商法上の株式會社で國家の監督は不充分たるを免れず、さらに株主總會中心主義に立脚するため國家統制に對する協力に缺くる點も往々指摘された、從つていはゆる統制會社に法的基礎を與へ、その國家公共的性格を明確にすべきは亂立する統制會社の整備とならんで多年の懸案とされたところである

今回の新制會社令は商法の例外規定をなすもので、その制定の趣旨は統制會社の法的構成は株式會社の形態を存置しつゝ、その公的性格を強烈に反映せしめもつて國家意志に即應する敏速適正なる經營により決戰經濟運營の萬全を期するにある、しかして新制會社令は左の諸點に重點を思考し重要産業團體令に基く新制令、商工組合法に基く新制組合に對應する如く新制會社の設立、運營を通じて高度の國家公共性を貫徹せしめるものである、重要産業團體令および去る七月廿日實施の商工組合法につゞき、今回の新制會社令制定により決戰下産業新制機構は制度的にほゞ整備を完了するわけで今後の運營は極めて注目される

注目される改組移行

【東京電話】今回の統制會社令の制定を機として既存統制會社の歸趨は注目せられるところでありその大部分は新法令による統制會社に改組移行するものとみられるが今後同勅令の運用によつて統制會社の整理が相當進捗し既存統制會社の統制組合化が實現するものと期待される、すなはち統制會社の現在數は中央において商工省關係約百五十、農林省關係約四十、厚生省關係七、これに府縣單位のもの數百におよび地方（數府縣に跨る）單位若干を合して總計六百有餘の多數に上つてゐるが、統制會社は物資統制の進展過程において隨時必要に應じ設立されたため重複せるものもあり、また單なる手數料機關たる所謂「トンネル會社」に墮したものも少くない狀態で政府はすでに第八十一、第八十二議會および過般翼賛會中央協力會議席上トンネル會社乃至は重複會社の整理を言明してをり統制會社の整理は今後實情に應じて進捗するものとみられる、また纎維關係に多くみられる統制會社の代行制の如きも商工當局としては當面廢止する意向はないが漸次整理せらるべき傾向にある、他方去る七月廿日實施の商工組合法による統制組合と今回の勅令による統制會社との關係については

一、大資本を必要とする事業、或は高度の統制を必要とするため個々の業者の存在を不適當とする事業は統制會社

一、組合員の事業を中心とし、かつ小規模のものは統制組合とすると共に兩者の分野が大體決定してをり、從つて性質上會社形態を必要とせざるものについては既存統制會社の統制組合化が實現するものとみられる、なほ商工省關係の統制會社は左の如くで會社總數の過半を占めてゐる

金屬局關係廿二、化學局同七十五（うち地方十一）機械局同五十一（うち地方四十七）纎維局同九十六（うち地方四十七）燃料局同九十九（うち地方九十四）貿易局同二、合計三百四十五

お召しへ拔かるな
朝鮮軍參謀長 井原少將談

輝く徴兵實施の榮えの日に會ひ精鋭皇軍の要員となり自ら挙に殉國の烈々たる決意を祕めて世紀の巨歩を踏み出したが、二日朝鮮軍參謀長井原潤次郎少將は擧身實踐半島の進むべき指標を次の如く語つた

【寫眞＝井原參謀長】

一億待望の日は正に到來して半島二千五百萬同胞多年の念願が達成され、半島壯丁が光榮ある皇軍に編入され

內鮮一體 無差別に皇恩を遍り皇威を四海に光被せしめるとは內鮮人を問はず歡喜感激に堪へない、しかも時は今大東亞決戰段階の絕頂にあり、帝國臣民が大東亞の建設、世界平和確立の重責を一身に擔つて聖戰の完遂に邁進しつゝあるとき、その最尖端たるべき軍に半島同胞が編入され、正に日本の名を世界に昂揚することは劃期的な盛事である、顧みるに三十ケ有餘年幾多の經緯があつたけれど滿洲事變を契機として內鮮一體の實が擧り支那事變は更にこれに拍車をかけ、大東亞戰爭緒戰の決勝は、心身ともに內鮮一體の大進軍を起すに至つた、茲に於いて特別志願兵制度はその

創設當時 一部に尙早論もあつたが、その心配も突破し、着々と少數の志願兵は見事に成功していつた、この成功こそは勿論自體の精進、鄕黨の人達の激勵に基礎づけられ總督府及び軍の努力も大きな推進力となつたが大御稜威のもと　天皇陛下の股肱たるの感激は、文字言葉に言ひ尽せない、志願兵がこの感激を體驗し、その中に溶け込んでゆきまた半島全同胞の心にもこれが滲み込んでいつたゝめに有難い皇恩のしからしむる處であると銘記しなければならぬ、多數の中から選ばれた少數の

志願兵は 見事に成功したが今後は全面的徴兵に國を擧げて成功させなければならぬのだ、その準備と心構へについてはまづ第一に壯丁の心構へを確立しなければならぬ、それには國體の本義に徹し、建國の本義を充分に理解することが必要だ、これは本人自身の努力と共に周圍、家庭、同僚、鄕黨などからもこの構への確立に推進協力して貰はねばならぬ、壯丁諸君は果して心構へに遺憾の點はないか、光榮と感激に胸を躍らすうちにもこの點を篤と反省してみなければならぬ、次は鄕黨の心構へについてゞある、鄕黨の人達も軍に從事する光榮を體得して力強い推進力となつて貰ひたい、かくしてこそ入隊した兵士達は過去に於いて示した如く

皇軍の德 政に順化され立派な軍人となるであらうし、また我々もそれを成し遂げるための準備を怠りなく進めてゐる、さらに鄕黨は選ばれたる入營者の家族慰安、心身兩面の軍事援助に對して之に擬はることは名譽であり、當然なさねばならぬ負擔と考へて、入營者が後顧の憂なく御奉公出來るやう物心兩面から援助する心構へと機構を推進して欲しい、次に壯丁を受け入れる軍では壯丁の資質を考へて軍隊に合ふやう指導方法を考へてゐるが、內地人もまた親切心を以つて之を迎へねばならぬ、一億の四分の一の半島同胞が新しく國防の軍大義務を擔ふに至つたことは內地人にとつても極めて大きな感激であるので、これを迎へるには朝鮮を知らないものが澤山あるので朝鮮を充分に研究し理解を進めて欲しいと思ふ

半島壯丁 の軍人の活動を助長促進するやう親切をもつて理解を進めて欲しいと思ふ

來襲の敵十機擊墜
ムンダ、イサベル島方面の戰果

【〇〇基地一日同盟】ニュージョージヤ島ムンダ方面の戰鬪は日々激烈の度を加へつゝあるが七月卅一日重爆四十八機、艦爆八十五機、戰鬪機約廿機、計約百五十機よりなる敵機群が來襲したが、わが方は熾烈なる地上砲火を浴びせてこれに痛擊を加へ、うち二機を擊墜、他を遁走せしめた、なほイサベル島方面にも八月一日大型機九十九機、小型機百十四機、計二百十三機よりなる敵機の大編隊が前後四回にわたり爆擊に來襲したが、わが地上部隊の活躍により敵双發爆擊機十機を擊墜し、わが方の被害は兩方面の戰鬪を通じて若干であつた

初代所長は吉岡海軍大佐
待望の訓練所愈々鎭海に新設

半島同胞に匿軍々人たるの榮譽の門が開かれたのと時を同じくして待望の海軍兵志願者訓練所の訓練所規定、訓練生採用規則、採用手續が府令を以て一日附公布された海への憧れに燃ゆる鍊成道場たる訓練所を慶南鎭海邑慶和洞、初代所長には吉岡清海軍豫備大佐とそれぞれ決定

茲に本年十二月一日において滿十六歲以上廿一歲未滿の半島人男子にして所定の採用規則に合格した者は歷史と傳統輝やくわが海軍教育を半年に亘つて受けたのち無敵海軍員としての一海の決戰場太平洋の米英艦隊殲滅に出陣し得る素地が與へられるわけだ

吉岡大佐略歷

本籍神奈川縣三浦郡逗子町、明治十七年生、同卅八年十一月海軍兵學校卒、海軍少尉候補生、同卅九年十二月海軍少尉、同四十一年九月海軍中尉、同四十二年四月海軍砲術學校普通科卒業、同四十四年五月海軍大學校乙種學生科卒業、同四十四年十二月海軍大尉、同四十五年五月艦隊縱長、大正四年、大正三、四年戰功に依り勳五等瑞寶章を拜受、同六年海軍少佐、同六年十二月後出水艦長兼分隊長、昭和二年補裝特務艦長、同年十二月海軍大佐、同三年二月橫須賀鎭守府附、同年豫備役に編入、同十六年四月補舞鶴海警備府附、同十七年四月佐世保鎭守府附、同十七年四月鎭海警備府附

重點產業部門の全社長徵用
經議聯盟から當局へ獻策

【東京電話】經濟議員聯盟では生產力擴充態勢整備に伴ふ社長徵用制に就いて深甚なる注目をなしつゝあるが、未だこれが徹底されず甚だ遺憾の點があるのにかんがみ先づ重點產業全部の事業會社社長を徵用して國家機關の一元的監督下に置くべしとの意見をこのほど關係當局へ獻策することに決定した即ち社長徵用は國家の要請完遂上當然の措置であり、これが實施の不徹底は勞務強化並に勞資協調體制の戰時性確立に乏しからぬとで將來は全會社總括徵用制まで進むべきものであるといふのである

緬甸中央銀行創立準備進む

【ラングーン一日同盟】ビルマ政府新通貨制の確立と金融組織の整備を行ふため速かにビルマ中央銀行を創設すべく目下創立準備を進めてゐる、しかして同行の成立を見るまでビルマ政府は所要資金一切の融通を南方開發金庫ビルマ支庫より受け、通貨も從來通り軍票を使用することになつてゐる

烈々說く〝突擊精神〟
昨夜、府民館で『健民健兵の夕』

福永中佐強調

〝半島皆兵〟の歡喜に湧き返へる徴兵制實施の記念行事、本社主催大日本銃劍道振興會京城聯合支部後援の『健民健兵の夕』は二日午後七時から京城府民館大講堂に開催、一般府民二千餘の聽衆を迎へて開催、大東亞の指導者として健兵の基礎を築く偉業は一朝にして成らずの氣魄が堂に溢れた、國民儀禮に始まり安井本社企劃委員長の挨拶、ついで京城師團福永中佐は萬雷の拍手に迎へられて登壇『銃劍道報國の秋』と題し約四十分に亘つて講演、聽衆に多大の感銘を與へ、ついで銃劍道の實演に入り川畑、田中敎士の基本動作、應用動作、今泉、野口敎士の銃劍對銃劍及び短劍、軍刀との試合、軍刀の操法が烈帛の氣合と洗練の妙技に觀衆を熱狂せしめ軍刀操法の映畫上映に暇はつて同九時閉會した

寫眞 盛況を極めた本社主催『健民健兵の夕』下は銃劍術の實演

講演要旨

銃劍道は益々その重要性を增して行くのである、いまや內地はもとより半島の津々浦々に亘りこの銃劍道が普及され、且鐵火の如き猛訓練が施行されつゝあつて誠に欣快に堪へない、半島に銃劍道が普及されたのは內地よりも四、五年遲れてゐるが、指導者は云ふまでもなく、指導を受けるものは須らく先づ銃劍道に對する認識を徹底せねばならぬ、現在內地における銃劍道有段者は七千百卅名の多數にのぼり、これに比して我が半島は稍劣つてゐる憾みはあるが、精神力といふものは些も變りがないのである、つまるところ百戰必勝の固き信念と物に動じない精神力とを十二分に發揮して戰きたい、殊に我が半島も徴兵制が實施されて、輝く皇國の要員として召されるその日に備へなければならぬ、ここにおいて若き半島壯丁はもとより、老いも若きも、男も女も、半島二千五百萬同胞が擧げて健民健兵の育成に總動員することとなつたのである、近代戰は高度に機械化された兵と兵との立體的な戰ひである、かくの如き科學戰において

突擊 戰術を十二分に發揮し得る銃劍道が如何に必要であるかは諸君御承知の如くである、現下銃劍術の習得に起ち上がつた半島青年の强き姿を目にする場合只感激のほかはない、最後の勝利を獲得するのは突擊である、敵陣を奪ひ、敵兵を殲滅するのは銃劍術である、突擊力の強いものが戰ひに勝つといふことは百も承知のことである

元々日本における銃劍道は今から約三百年前所謂倭寇が支那沿岸において活躍した當時から始まつたもので、いまもなほ支那の文獻に、倭寇達は銃の尖に劍をつけて突擊したと書いてあり壁にも殘つてゐる、これから推して考へても日本の銃劍道は外國に比して卅年以上も古い歷史をもつてゐる譯だ、その後明治時代になつては槍を使つて日本式の銃劍術を創り上げたのだが、明治十三年ごろには極めて技術的な銃劍術に改良された、北淸事變から日露戰役、滿洲、支那兩事變、それに今日我が國が

悠久 の歷史を賭けた大東亞戰爭の勃發と共に銃劍道の盛衰は苛烈を極める戰局の進展に伴つて重且つ大なるものがあるのを覺える、いまや世界各國も銃劍術の練磨に必死となつてゐるが、それは恐くが消極的なもので日本の銃劍道に比較すべきものではないのである、敵米英は何時何處から襲擊して來るかわからない、しかし備へあれば恐るゝに足らずである、銃劍道に依る日本人獨特の精神力を養つて平常は女性の如き態度を維持してゐても、いざとなれば强い日本の男となるといつた勇猛果敢な心身を磨かねばならないのである、諸君！願はくば今回のこの實施を見た徴兵制に沸きたつたあの感激を胸底深く刻み込んで神州の國土を防衛するために、諸君自身の精神修養のため銃劍道を修練し、以て聖戰目的の完遂に邁進せんことを希望して止まない

重慶、佛と國交斷絕

【廣東二日同盟】重慶中央社の報道によれば重慶政權は今回フランス政府と國交斷絕する旨一日午後正式に發表した、右國交斷絕の正式理由とする處は佛國政府が一方的に國府に對し在支租界の返還治外法權の撤廢を斷行したことは兩國條約上の違反であるとともに國際法に違反する措置であるといふにあるが、重慶當局はフランス政府の我が大使館政策に同意したことに對し再三抗議を提出したにも拘らずフランス側から何等の反應もなく、更に引續き廿日上海佛租界の返還を見るに至つたので遂に對佛國交斷絕となつた模樣である

英、再び嚇し文句
バ元帥條件を拒否

【リスボン一日同盟】英國政府が卅日午前一時半からの緊急閣議でイタリー新內閣との關係につき協議を遂げたのち英國新聞界は卅一日の朝刊紙上から一齊にバドリオ元帥を首班とするイタリー新內閣攻擊を開始したが、依然ロイター通信社はアンカラ電報として『中立筋ではイタリー政府がアイゼンハウワー將軍の條件を拒否した』旨報道してゐる、右報道と相呼應してグリニツチ『標準時間卅一日午後五時』（日本時間一日午前二時）イタリー國民に對する威嚇放送を次の通り述べた

バドリオ元帥を首班とするイタリー新內閣が即時降服すればイタリー軍はすでにイタリー本土から退却してゐたであらう、しかるに新內閣が狐疑逡巡した結果機會を逸しドイツ軍は立籠るに至つた、反樞軸軍はかくの如き事態を容認する能はずこゝに諸君に對し『小康狀態は終つた、用意せよ間もなく空の攻擊があらゆる激しさをもつて再開されるだらう』との警告を再へる以上反樞軸放送の報道に徴すれば米英兩國政府がイタリー國內態勢の變革を奇貨とし『無條件降服、イタリー本土をドイツ軍に對する反攻基地化』の條件を提げ中立國筋を通じてイタリー新政府に接近したが、バドリオ元帥の毅然たる態度に直面し開き直つて再びイタリー本土盲爆の威し文句を並べるに至つたと解される

一ケ月に一萬台の飛機
ネルソン廣言

【ブエノスアイレス一日同盟】ワシントン來電によれば米國戰時生産局長官ドナルド・ネルソンは卅一日米國の飛行機生產は七月において一萬台を突破したと……

社說
ビルマ獨立と半島の責務

一

ビルマ國は八月一日をもつて獨立を宣言し直ちに米英に對し宣戰を布告した。帝國政府は卽日ビルマ國を承認、これと同盟條約を締結し、相提攜して米英擊滅、大東亞共榮圈建設に邁進する不動の態勢を確立した。一日午前河邊ビルマ方面軍最高指揮官より軍政府の行政府廢止聲明が發表されたのち……

軍政を撤廢し建國議會を召集した。建國議會は獨立準備委員廿五名を議員とし、バー・モウ長官を議長となり、一千六百萬ビルマ國民を代表してビルマ獨立を宣言したのである。『ビルマ國は日本を指導者とする大東亞共榮圈の一環であり、ビルマ國の國是は道義國家として世界新秩序に寄與せんとするにある』との獨立宣言はラジオを通じて全ビルマ國民に中繼された時に午前十一時廿分、大東亞の新しき歷史を開く感激の瞬間である。

二

ビルマは鬼畜イギリスの壓制下に呻吟すること百有餘年、漸く民族の榮光を擧ひ獨立の榮譽を擔ひ敢然立つて帝國と共に宿敵米英擊滅の共同戰線に立つたのである。北方には友邦滿洲國の厳存するあり北邊鎭護には磐石の搖るぎなく、その他中華民國、泰國等新興國亦我と同生共死を誓ふ近代國家として壯嚴たる發展途上にある。この時南方鎭護の重責を擔つてビルマの起ち上るを見る。萬邦をして各々その處を得せしめ、兆民をして悉くその堵に安んぜしめるとの八紘爲宇の皇國の大精神に基づき東亞積年の禍根を芟除して新秩序の建設を期せんとし雄大なる戰を進めつゝある帝國の聖業は搖かざるところである、と同時にビルマ作戰に武勳を樹てた皇軍の辛苦に對し深甚なる敬意と謝意を表し、今日の晴れがましさを見ずして戰場に仆れた將兵に對し謹んで感謝の淚を捧げる。

三

今や大東亞戰爭は一刻一刻と深刻なる決戰の樣相を示しつゝある。緒戰以來の連敗により太平洋に於ける戰略的基地を次から次へと我に奪はれた敵米英は今にしてこの態勢を挽回せざれば永久にその野望を東亞に延し得ずとなし犧牲を顧みざる大反攻を策して來た。去る六月卅日米兵のレンドバ島上陸をきつかけに展開されてゐる南太平洋の苛烈慘澹なる彼我の決戰がそれである。物質力に依存し物質力を過大視するとを以て唯一の武器と心得てゐる敵は物量を以て我を壓倒せんとしてゐる。しかし如何に優秀な巨砲巨艦と雖もこれを生產し、これを操作するのが人である以上勝敗の鍵は人にある。我には彼我に懸絕するところの精神力と訓練による戰鬪技術の優秀性あり、かてゝ加へて量を以てする敵には量を以てと一億國民熱血となつて生產力増強に挺身するあり、最後の勝利は斷じて我にある。百年完全に參つたと言ふ迄は十年でも百年でも何處までも戰つて戰ひ拔く。

四

大東亞十億の民衆もビルマ獨立に於ける帝國の崇高といふか熱心周到なる支援協力により今次大東亞戰の聖戰たるの意義を確認して帝國の信義をはつきりと認識したことと思ふ。大東亞の友よ、今次聖戰の意義を徹底認識し、日本を信賴し、日本に協力し、相携へて米英を擊滅し、以て東亞百年の禍根を芟除し共榮の樂園を作らうではないか。それにしても指導者日本の責務は愈々重且大を加へて來た。時恰もわが朝鮮に待望の徴兵制が施行され、名實共に內鮮一體となつた朝鮮は東亞共榮圈の中核體となり指導者たり得るに至つたのである。今こそ朝鮮二千五百萬は小我を捨て、統理根本卽ち國體の本義に透徹し、道義朝鮮を確立することを『國』とし眞に皇國臣民としての義務に於いて大東亞民族に率先垂範、米英擊滅、大東亞共榮圈確立に滅私奉公せねばならぬ。

消息

◇結城三三氏（京城地方專賣局販賣課長）新任挨拶のため二日來社

總督府辭令（卅一日）

命司法官試補（各通） 平山靖久 吳晟煥 前田光治 武平鐵郞
命司法官試補（各通） 箕本光茂 白川烈
命司法官試補（各通） 高本滿一 星元朗秀
補新義州公立工業學校敎諭（七） 西山發郞
實業學校敎諭 金子忠觀
補京城公立商業學校敎諭（七）

在外武官異動（一日）

陸軍少將 磯村武亮
兼補ビルマ國在勤帝國大使館附武官
陸軍少佐 淺井勇
補ソビエート聯邦在勤帝國大使館附武官輔佐官
補ソビエート聯邦在勤帝國大使館附武官
輔佐官陸軍少佐 野原博起
免本職

自己を捧げる精神 之が帝國軍人の本分

秋山參謀講演

一日夜京城府民館に於ける毎新及び本社共同主催、徴兵制實施感謝大會において大本營陸軍部秋山中佐はわが建軍の精神より說き起し、この光榮ある皇軍の一員として晴れて徴兵を受ける朝鮮同胞を歡迎すると共に一日も速かに心身共に皇民化することが聖慮に應ふるの途であると獅子吼した。本社速記による既報後の同中佐講演要旨は左の如くである

我々は我々の持つてゐる正義感をアメリカ人にもイギリス人にも與へてやらうといふ、與へるといふところの精神に基いてこの戰爭は行はれるのであります。日本の軍隊は實にこの天地公明正大の主義の上に精神の上に立つところの軍隊であります。この軍隊に召されて入るといふ以上こゝに凡ゆるものを投げ捨てなければなりません。まづあなた方が地方における金持ちの子弟であるならば又あなた方が地方における名望の家に育つたならば、その財產を捨て名譽を捨て本當に四圍平等の一個の平凡なる形の一兵卒たることを覺へなければなりません。この一兵卒として凡ゆるものを投げ捨て絨衣垢面何等求むるところのない精神に立ち返つて初めて日本の軍人たることが出來るのでありまして（拍手）その上に立つ日本の軍隊は即ち世界最强最鋭の軍隊といふことを申して憚らんのであります。私は今日の宣揚大會に臨り熱誠溢れる青年の顏を見まして愁然として心に謳つたのでありますが、半島二千五百萬の胸の中には本當の日本臣民になり切りたいといふその熱意があり本日のあの數萬の人の歡にそれが代表されて、しつかり結んだ唇の上に突現せられてゐることを汲み取つたのであります（拍手）兵役といふものは自分の命を捨てることであります。兵役といふものは自分の魂を捧げることであります。兵役によつて代償を求めることは出來ません。これは今後兵營の門をくゞられるあなた方、諸君にあなた方の後を嗣いで生れ來る永劫にこの半島から大君の御楯と出で立たれる人も胸の中にしつかりと刻み込んでいたゞきたい心事であります。物を求めずまづ與へようといふ精神、これだけが世界に大平和を來たし又われわれが

世界に冠たる 地位を占め得る唯一の要素であります。もしわれわれの中に不純のもの [illegible]

げて帝國の軍人たらんとするものは自分の凡ゆるものを捧げ盡すその精神を以て初めて帝國軍人たり得るといふことを感得していたゞきたいといふことであります（拍手）私は恰度一ケ月前に上海、南京に參りました、この上海、南京に於きまして私が一年振りに感得致しましたことは支那民衆の大部分は決してその考へ方が好轉してゐないといふことであります。本日は支那に對して治外法權を撤廢したのであります。しかしながらこの治外法權の撤廢する、即ち支那に對して完全な獨立を與へる、支那の國家の尊嚴性を初めて恢復するといふやうなかういふ大事な出來事、事實或は又これと並行して行はれた各地の租界の撤廢返還、かういふやうな大事件が一體支那の民衆に對しまして如何なる反響を與へ如何なる

影響を與へた かといふことを仔細に觀察したのであります

皆さん支那の民衆は大體に於いて駄目であります。何故であるか、支那の民衆の九割はこれはこの治外法權の撤廢や或は租界の返還といふことについて大なる關心を持ちません、彼等は口には中國の統一を叫び或は國家の尊嚴を申しますけれども彼等は決してかういふやうな大事なことが本當に腹の中に沁み込んでわかつてをりません、又日本が率先してこれを與へた所以の意義について感ずることが甚だ少いのであります。私は上海に於ける中國新聞聯合會並に出版聯合會の歡迎會に臨んで率直大膽に申しました、諸君は今回のこの大事實に對して餘りに感ずることが薄いのであります、日本はこれを與へるがその代償を求めてゐるのではない、われわれがこの戰爭をするといふことはわれ物を與へんがためである、またアジヤの諸民族をして少くとも大東亞の諸民族をして各々その

ところを得しめ生成發展の道を講ずるやうなその大理想にしたがつて國家の運命を賭して戰つてゐるのであります。治外法權の撤廢、租界の返還の如きこれは當然のことである、敢へて異とするに足りない、諸君はこの意義を知つてゐるか、如何にこれが重大事であるかを知つてゐるか、恐らく諸君は知るまい、また租界を返還されたといふことを有難がつてはゐない、英米の財產までも中國が强くなるためにこれを與へるといふその意義について何等感得することがないではないか、なぜであるか僕はこれは諸君に代つてはつきり云はう

それは **日本が現在の** 戰爭において敗けるといふやうな感じをもつてゐるからではないか、日本がもし敗けるならば日本に代つてこゝに歸つて來るものは英米ではないか、又重慶である。それならば英米の財產を貰つたところで當分の間その保管料を支拂ふといふことでは間尺に合はないではないか、算盤勘定に合はないといふ感じをもつてゐるのである、しかしわれわれは敗けない、その所以は後で話すけれども、その前に諸君にいひたいことは、諸君の注意を喚起したいことは諸君が國父としてあがめ奉つてゐる孫文の言葉である、それは諸君もよく知つてゐる通りに『日本なくしてアジヤなし』と喝破したこの一言である、現在諸君の腹の中を

ついたならば日本は負けてもわれわれは少しも損得關係はないのだといふやうな考へを持つてゐるに違ひない、しかもこれは恐らく眞實であらう、諸君の考へとわれわれの考への間には百年の距りがある、見よ、世界の凡ゆる過般の地域、凡ゆる片田舍に於いて起つたところのほんの僅かの事件と雖も問題と雖もこれを處理するためには一國の力を以て果して處理が出來るであらうか、之は絶對に出來ない問題であります、イギリスもアメリカもソ聯もドイツも日本もどのやうな國もこれは一國では處理出來ないやうな狀態にまで世間は進んで來たのである、さういふやうに國際的の問題が密接に結ばれて來たのである。諸君の考へてゐるよりも世間は百倍も小さくなつて來たのである、東洋の問題が即ち西洋の問題である

歐洲に發生し た問題も即ち東洋に於いてわれ〳〵自身に極端に響いてくる問題である。然るが故に世界は既に國家聯合の觀念にまで進步して來たのである。多數の國家が聯合してその力によつても如何なる問題も處理出來ないといふのが、現在の國際狀態である。この問題を解剖し處理出來ないならば諸君はわれ〳〵よりも百年間後ずさりをしてものを考へてゐるといふことを自分は斷言出來る、日本滅びてアジヤなしと孫文はいつたけれどもそれは現在の中國の民衆はひしと自分の胸に應へ腹に應ずるところの言葉でなければならない、もしも日本が滅びて安隊として中國が繼續出來るといふ考へをもつならばこれこそ時代錯誤も甚だしいといはなければならん、私はかういふやうに說き進んだのであります。しかしなが

らなんと申しましても中國の民衆は凡て好寄盤勘定であり自己主義で國際問題について解釋致しますにも必ず利己的な自分本位の形に於いて解釋するのが彼等の常套手段、傳統習慣であります、斯の如き解釋に於いては現在の大東亞戰爭の解釋は到底出來るものではありません

私はこの本日執り行はせられました中國に於ける治外法權撤廢の問題に於きましてもこれが歷史的な劃期的な大問題であるにも拘らず中國の民衆が甚だ冷淡であるといふことに密かに憂慮の念を禁じ難いのであります、しかして斯の如き狀態に於いてこの大東亞が四分五裂の形に於いて大東亞戰爭が完遂出來るものであらうかといふことを密かに憂ふるものであります

大東亞戰爭は 決して日本と米英との戰ひではありません、大東亞十一億の民衆が凡ての運命を賭けた戰ひであります一たびこの戰ひに於いて日本が敗者となることがあらんか再びアジヤはその尊嚴を取り戻すことは出來ないのであります、再びアジヤの文明興隆は出來ないのであります、營々と西洋の文明がアジヤの隅々に行き亘つてわれ〳〵の精神と身は今後地球から根こそぎにされ再び姿を現はすことは出來ない狀態になるのであります、これは實に恐ろしい問題であります。然るが故に日本は大東亞十一億の民衆の先頭に立つてこの十一億の民心を結集しそして自ら血みどろになつて戰ひつゝある、又本日これは矢張りアジヤの歷史に重大なる意義をもつ問題であります、ビルマに獨立を許されたとが、ビルマの獨立を許すといふことは、これは實に重大なる問題であります、あのイギリスの桎梏の下に呻吟苦吟してゐたビルマの民衆にしかも大東亞戰爭の勝敗決せざる今日、日本が出來るだけの努力をしてこの民族に獨立を與へたといふ所以のものはなんであるか、これは私がこゝに喋々を要しないと想ふのであります【續く】

軍人の經典 勅諭を賜ふ

軍事

徴兵令によつて六ケ所の鎭台あつたには毎年徴兵が入營し、四民平等、國民皆兵といふ建國當時の大理想が實現した、之に精神的な訓練を施して世界に伍し得る强兵とする必要が起つた、兵隊は各大名の家來であつたが、鎭台入營兵は天皇陛下の御統率遊ばさる兵即ち皇國軍人であるといふ精神をしつかり叩き込まねばならない。明治十五年一月四日陸海軍人に賜つた勅諭こそは實に皇軍の眞精神を御諭し遊ばされたところとして軍人はもとより全臣民の片時も忘れてはならぬ有難い聖典と申すべきで

大山陸軍卿が拜受 勅諭は一月四日の政始の御式を行はせられた日、明治天皇が陸軍卿大山巖に賜はり、直ちに全陸海軍に傳達の手續きがとられた、豫てから用意してあつた勅諭の謄寫四千六百部が陸海軍大臣、鎭臺總監、府知事、縣令、各省將佐の長官、大臣、參議、宮中各局部に配布された、本書は內閣で謄寫校寫の上、親署を仰ぎ奉り、一月末までに陸軍には近衞、鎭台の諸隊、戸山學校、士官學校、教導團などの各隊に四十五部を賜はり、海軍は鎭守府、兵學校、機關學校、東海水兵分營、艦船に廿九部を賜はつた 皇國軍人は勅諭に御示し遊ばされたところに忠誠なるを以て根本精神とし軍隊教育も勅諭に則つてゐる、だから軍人である以上大將から二等兵に至るまで勅諭を暗誦してゐない者は一人もなく勅諭の御諭しを心とする故に敵米英を擊破するの勇敢な行動をもつて世界を震倒せしめてゐるのである

勅諭に拜す聖慮 勅諭前文に『我國の軍隊は世々天皇の統率し給ふ所にぞある』と御示しになつて居られるが、これは國史を習つた者は誰でも知つてゐることで、神武天皇が大伴、物部の兵を率ゐ給ひて 天皇の御威光に從はぬ不心得者をお懲らしになつた御事蹟を述べさせられ文武の大權は常に 天皇の掌握し給ふところにぞある ことを宣示せられた、我國の根本法典である帝國憲法の第十一條には『天皇は陸海軍を統帥す』と明記して、永久不變の基礎が示されてある 神武天皇が大伴物部の兵どもを引具して御躬ら陣頭に立たせ給うた御英姿は國史を學んだ者の頭には深く刻み込まれてあると思ふ、その後兵制は時代の推移に從つて多少の改革はあつたが中世までは 天皇の兵といふ根本主義には少しも變るところがなかつた

文武天皇御代の軍制 天皇が御躬ら兵權を統べ給ふたる事實はあつても上古は法令で示したことなく、文武天皇の御代になつてから、當時の先進國である唐の國の法律を參考にして大寶令が出來、始めて軍隊編制の事が定められた、この事を勅諭では『中世に至りて文武の制度皆唐國風に傚はせ給ひ六衞府を置き左右馬寮を建て防人など設けられしかは兵制は整ひたれとも』と仰せられてゐるのに當るが、この大寶令は今から千二百四十一年前の發布である、六衞府とは宮城の各御門を警衞する左右衞門府、宮城內部を衞る左右衞士府、宮中の大奧を衞る左右兵衞府のことをいふもので左右馬寮とは馬を飼養したり調教する役所のことである また防人といふのは九州地方の海岸防備に當る兵のことである そのほか 天皇の在す京都を守護し奉るために伊勢の鈴鹿關、美濃の不破關、越前の愛發關などに兵士を配置したり要害地には城や烽燧を設けたりした

普銀の貯蓄信託兼營 二日附制令で公布

決戰下貯蓄の增强に資するため內地に於ては普通銀行、特殊銀行の貯蓄、信託、業務兼營を八月一日より實施してゐるが、鮮內に於てもこれに即應して右兼營を實施すべく二日附制令を以て"普通銀行等の貯蓄銀行業務又は信託業務の兼營に關する件"を公布し、總督府の認可を得て右兼營を實施し得ることとした、すなはち同制令は

一、兼營業務に關する規定
一、右に關する貯蓄銀行令等改正
一、處罰規定

よりなり、業務に關する規定はとりあへず右兼營を實施すべきことを制令化したものであり、鮮內に於てこれを如何なる點まで如何なる形態を以て施行するかは目下研究中であつて、近く發布する施行規則によつて具體的に規定する、兼營に伴ふ貯蓄銀行令の改正要點は左の如くである

一、從來貯蓄銀行は定期預金を直接受入れる事が出來なかつたが今回これを認めた
一、從來貯銀買入手形は"銀行引受手形"に限られてゐたが、今回これを"手形"に改め資金運用制限を緩和した
一、貯蓄關係一年以內の小口信用貸付（一人二千圓以內）を認めることとした

鹽化マグネシウム增產協議

金屬マグネシウムの增產確保を期するため輕金屬統制會では化學統制會、鹽業組合中央會及び日本苦汁製品工業組合などと共に鹽化マグネシウム增產協議會（假稱）を設立することとなつたが、朝鮮に於ける苦汁供給はその殆どが關東州からであるため、これに含まれず總督府としては統制會支部として總督府と協力し從來通り關東州からの移入確保と鮮內生產の增加を圖る方針である

兩鴨綠江水電 性格を變更新發足

朝鮮、滿洲兩鴨綠江水力發電會社（資本金各一億圓）は電力管理令に基いてその性格を變更し、廿一日獨立をみた特殊會社朝鮮電業株式會社の子會社として新發足したが、鴨水電の總株數四百萬株のうち（鮮滿各二百萬株）滿洲國政府所有の二百萬株を除き朝鮮水力、東拓各八十萬株、朝鮮送電四十萬株計二百萬株は親會社たる新設朝鮮電業が肩代りすることに決定、役員の陣容は卅一日附で朝鮮總督府並に滿洲國政府より社長に久保田豐氏を任命したほか左の如く理事、監事の選任をみたが前理事高橋康順、監事村尾重高、上內彥策の三氏は退任した

社長久保田豐▲理事玉置正治、陳啓、檜地靜夫、佐藤時彥、色部貢▲監事大島英吉、永井四郎（滿側）

鴨電一分增配 第二回拂込徵收

鮮滿兩鴨綠江水電では二日性格變更後初の重役會を朝鮮本社で開催共同決算即ち各社第十二期決算案につき審議を行つた結果次期配當は一分增配の六分と內定

新株の第一回拂込は一株につき十二圓五十錢、總額一千二百五十萬圓（鮮滿各社同額）を徵收することとしその時期方法は社長一任となつたが、これで鮮滿兩社は資本金各一億圓に對し七千五百萬圓の拂込額となるわけである

總督府海軍志願者訓練所規程（上）

海軍特別志願兵制を實施にあたり總督府では一日附府令をもつて朝鮮總督府海軍志願者訓練所規程、同訓練所訓練生採用規則および採用手續を公布即日實施した、その內容は次の通りである

海軍志願者訓練所規程

第一條 朝鮮總督府海軍志願者訓練所（以下訓練所と稱す）の教育は海軍の兵役に服することを志願したる者に對し德性を涵養し心身を鍛錬し知識を授け以て皇國臣民たるの自覺に徹せしむるを本旨とし兼て海軍兵たるに必須なる基礎的素養を附與するを目的とす

第二條 訓練所に入所せしむべき者は戸籍法の適用を受けざる年齡十六年以上二十一年未滿の帝國臣民たる男子にして海軍の兵役に服することを志願したるものの中より別に定むる所に依り銓衡の上之を決定す

前項に規定する年齡は特別志願兵に採用せらるべき年の十二月一日に於ける年齡とす

第三條 訓練所に於ける訓練項目は訓育及普通學とす

第四條 訓育は左の要旨に依り之を行ふべし

一、精神教育 教育に關する勅語及軍人に賜りたる勅諭の趣旨に基き皇國精神を涵養し之を實踐躬行に導くを以て本旨とし特に國體觀念を明徹ならしめ皇國臣民としての資務を全からしむるに必要なる事項に留意して之を授く

二、教練及び體育 教練、體操、水泳、武道その他海軍に必要なる事項に重點を置き精神教育との聯絡に留意し皇國精神の陶冶に力む、教練に於ては各個教練、部隊教練を主とし併せて海上勤務に必要なる技能の一部を習得せしむ

第五條 普通學は國語、歷史、地理、數學、理科等に關する事項に付國民學校高等科の程度を基準とし海軍兵たるに必要なる事項を選びてこれを授け特に訓育との聯絡に留意すべし

第六條 訓練所の訓練期間は六ケ月とす、但し特別の事由あるときは朝鮮總督の認可を受け之を變更することを得

第七條 訓練所の入所期は每年四月一日及十月一日とす、但し特別の事由あるときは訓練所長は入所期を變更することを得

第八條 訓練所に於ける休日は一月一日、昭和二年勅令第二十五號に依り休日たる祭日及祝日、靖國神社例祭日、海軍記念日、朝鮮總督府始政記念日並に日曜日とす

訓練所長必要ありと認むるときは前項の休日に訓練を行ふことを得

訓練所長特別の事由あるときは朝鮮總督の承認を受け臨時に訓練を行はざることを得

第九條 一月一日、前條第一項の祭日及祝日（新年宴會を除く）並に靖國神社例祭日には遙拜式を前條同項の記念日には記念式を行ふべし

第十條 訓練生は之を所內に宿泊せしむ、但し特別の事由あるときは訓練所長は願に依り外泊を許可することを得

第十一條 訓練生には學資及糧食を給與し被服を貸與す

第十二條 訓練生として入所を命ぜられたる者は父兄又は親族の中より本人の身上に關し一切の事項を引受くるに足るべき保證人を定め入所の際保證書（樣式第一號）及誓約書（樣式第二號）を差出すべし

第十三條 訓練所長は訓練生にして所規に違ひ風紀を紊し其の他訓練生たるの本分に背戾したる者に對しては懲戒を加ふることを得

第十四條 訓練所長は左の各號の一に該當する者は朝鮮總督の承認を受け之を退所せしむ

一、志操中正を缺き又は品行不良若は怠慢にして訓戒を加ふるも改悛せざる者
二、成績不良にして課程を修了する見込なき者
三、疾病其の他身體又は精神の異常に因り海軍兵としての役務に堪へずと認むる者
四、前各號に掲ぐる者の外海軍兵たるに適せずと認むる者

第十五條 退役を命ぜられたる者に對しては在所中給したる學資及食糧を償還せしむ、但し情狀に依り其の一部又は全部の償還を免除することあるべし

第十六條 訓練生は自己の便宜に依り退所することを得ず、但し訓練所長の許可を受けたるときは此の限に在らず

第十七條 訓練所の課程を修了したる者には修了證書を授與す、但し必要ありと認むる者に對しては次期一定の期間訓練の上其の成績を考査し修了證書を授與することあるべし

成績優良なる者に對しては優良證書を授與することを得

第十八條 訓練生には訓練手牒を所持せしむべし

第十九條 訓練所長は朝鮮總督の認可を受け訓練上必要なる細則を定むることを得

附則 本令は發布の日より之を施行す

朝鮮に徵兵制が布かれるまで（下）

兵となる日の感激 今ぞお召を待つのみ

[illegible]

人的生活 感謝と日 [illegible]

七年度は十二月入所、錬成期間十箇月五百時間以上の錬成を行はしめることとした、錬成項目は訓育、學科、教練及び勤勞作業としたが錬成の主眼として六百時間中約四百時間を國語の習得に當てゝある、學科はこのほかは國史、地理、算數として簡易な國語で專ら各個教練を授けるといつた具合に極めて重點的に錬成を進めていつてゐるのである

これだけのことが出來ればあとは **健全なる身體** と健全なる國體思想を保持してさへをれば立派な甲種合格壯丁が出來上るのだ、入隊後は世界に冠絶せる皇軍精神が總てを解決してくれるであらう、さあ準備は出來た、あとは御召を待つだけなのだ、半島若人が兵となる日の喜びと感激とに奮起して徹底的に修養錬成を行ふならば新しき皇國の一威力として半島同胞の眞價を世界に誇示し得るのだ

車輛用材の規格 特別措置方法を考慮

總督府では木材增產措置として去る三月全面的に木材規格の統一を斷行すべてを尺寸法に改正したが一方、車輛用材はその設計上の必要からメートル法を採用して居るため一々尺寸法に換算して近似寸法をとつてゐる、その結果或る物によつては甚だしく無駄寸法を生じ若くは强度不足寸法となり平均七、八%の無駄寸法を生じてゐる、よつて車輛統制會支部では總督府に對し車輛用製材の特別措置方を交渉中であるが現在鮮內メーカーとして主なる需要家は龍山工作及び日車仁川工場であり前者は自家製材工場を有し後者は東亞製材と特別契約をなしてゐる程でありこの兩者に對し原木配給の便法が講ぜられることが最も效果的とされてゐる

鮮內車輛用材 當分不安なし

鮮內の車輛用材は從來殆ど滿洲林（紅松、杉松）に依存してゐたが滿洲材の輸入減によりこれが不足に陷りつゝあつたところ總督府としても車輛增產の急務よりこれが確保に八方努力し結局城津、會寧、惠陽三營林署の官所材（アカマツ、落葉松）を車輛用材に供給することに決定 目下車輛統制會支部職員並に鮮內メーカーが山元に出張、材積視察中であるが會寧營林署に於いては既に〇〇輛分の生產を見て居りこゝ當分用材には不安ない見込みである

特殊合金創立 社長に太田氏

ニツケル鋼にクロームを主體とする我國の電熱抵抗線は、歐米製品と比較して何らの遜色がないが事變勃發以來、主體原料たるニツケルの輸入杜絶により必然的に主體原料の不足を來し全面的に製造中止を餘儀なくされるに至つたので ニツケルを必要とせぬ鐵クローム電熱線を製造するため、このほど太田政助、明石物平氏を中心として朝鮮特殊合金會社（資本金百萬圓全額拂込）を新設、明石合金製造所の技術を移植して鮮內を中心に滿洲國並に北支大陸の電氣事業界をはじめ一般鐵石熔解電熱用の需要に應じて戰力增强のための資源開發に邁進することになつた、同社重役陣の顏觸れは左の通り

社長太田政助▲取締役明石物平、福井有、一方井安忠、今井德太郎、菅本八▲監査役今野淳助

十七年度道原蠶製造成績

昭和十七年度道原蠶種製造所業務成績については總督府に於て報告を集計中であつたが、このほど纏まつたので二日附を以て發表した 即ち道原蠶種製造所の掃立數量は一蛾育に於て一千二百四十六蛾混合育に於て三千八十四瓦、收繭額は種繭八千百三十九瓩八其他一千三百八十九瓩六、合計九千五百二十九瓩六である、右種繭に依り製造したる原蠶種は百五十五萬一千四十蛾（內越年百四十六萬九千七十五蛾、不越年種八萬一千九百六十五蛾）病毒步合は〇、〇九％、原蠶種の配付數量は八十三萬七千七百四蛾（內越年種七十九萬六千二百六十四蛾、不越年種四萬一千四百四十蛾）、普通蠶種配付數量は越年二萬一千蛾で、なほ試驗調査に於ては桑、蠶種、飼育、蠶病及び蠶病豫防等に關する事項合計百七件及び各々其の計畫目的の成果擧揚に努めつゝある

株式市況（二日後場）

朝取安期

銘柄	大引	高値	安値
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍工新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遊仙	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重	[illegible]	[illegible]	[illegible]
川崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	大引	高値	安値
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戸鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
チッソ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日紡新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
倉絹新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
航空機	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期（第一部）

銘柄	大引	高値	安値
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（第二部）

銘柄	中	大引
滿鐵	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
北炭	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
洋レ新	[illegible]	[illegible]
小倉	[illegible]	[illegible]
麥酒新	[illegible]	[illegible]
塩水	[illegible]	[illegible]
日鑛	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]

隨想錄

秋山參謀が、府民館の講演に於て解釋した"大和魂"とは"ひろく、おほきく、やはらぐ"ところの働きをする精神とである▲武を以て鳴る皇國の根本精神が、實は"破るところにない""大和"にあることを、皇國臣民以外が理解するのは困難であらうが、歷史をみれば直ちに判然するのである▲日清、日露兩戰役共に、ただ東洋の平和を念願して起つたものであつたし、世界大戰に參加したのも、どさくさ紛れに侵略しようとして乘出したのではなかつた▲大東亞戰爭も、英米が東亞を奪はうとする野望を粉碎する爲に矛を執つたもので、これにビルマが感激し、皇國と運命を倶にして新しく參戰したのでも知れる▲米英が早く反省をし、侵略の魔手を引込めたら、大東亞戰爭は勃發しなかつた。だが、一應起上つたからは"大和"の精神を地上に布くまでは矛を收めない。即ち"大和"に殉ずるのだ▲この崇高なる魂を、半島男子も八月一日から具體的に顯現する資格を持つ 世界を"大和"による樂土とする爲に戰はう▲神は、人間にも、その他の動物にも、身を護る爲の武器を與へられたが、他の爲に自己を犧牲にして滅び、最後に地上を樂土とせよといつて、その美しい魂を與へられたのは日本人だけだつた▲日本人が神のみ裔であるといふのは、こゝを云ふのである。皇軍の兵となつて、聖戰に赴く日の出來る半島同胞は、銃劍を身に着ける前に、この觀念をしつかり持たねばならない。

赤誠で築け忠靈塔
古市府尹、百萬の蹶起を促す

大陸の曠野に南溟の大空に靑史に輝く偉勳を立てゝ散華した護國の忠靈を祀り、とはにその勳功を讃へるとともに、その施設を皇國發展の象徴として永く後世に傳へるため京畿道では京城孝昌公園に豫算八十萬圓で忠靈塔を建立するがその建設資金は廣く道民の赤誠あふるゝ淨財に俟つこととし京城府でも建設資金を募集中であるが古市京城府尹は二日次のやうな談話を發表して府民の協力を要望した

聖代の一大國民的事業として去る十四年七月支那事變二周年に際し畏くも秩父宮、高松宮兩殿下の台臨を忝うし東京で忠靈顯彰會の創立を見、なほ十六年七月畏くも東久邇宮殿下を總裁に奉戴するの光榮に浴しましたことは各位御承知の通りであります、朝鮮でも去る十六年九月一日の愛國日を期し總督府内に忠靈顯彰會朝鮮本部を、各道に同支部を設置し各道支部を單位に忠靈塔を建設することゝなり京畿道の忠靈塔は衞戍地たる京城府に建立、靖國神社に奉祀せられたる忠靈と併せ靖國の祭神に準ずべき公務殉職者の忠靈をも合祀し永遠にその勳功を讃へその施設は皇國發展の象徴として永く後世に傳ふることゝなりましたことは吾が京城府民の光榮であります、而して本建立に要する資金は廣く府民各位の淨財に仰ぐことゝし今回の意義深き徴兵制度施行の記念事業として寄附金の募集を開始、官公吏は勿論會社銀行その他凡ゆる職域、學生、生徒等爺宿老幼を問はず一人漏れなく應分の出捐をなし百萬府民、赤心一丸の結晶をもつて尊き忠魂の偉勳に應へんとするものであリますから府民各位は叙上の趣旨を諒とせられ御協力あらんことを切望して已みません

増える派出所
永登浦署管内に四ケ所

現在永登浦署管内には直轄のほかに南漢江橋、明水台、鷺梁津、永登浦町など五ケ所の派出所があるが人口十二萬を突破し日毎に激增する傾向にあるので、治安確保の見地からその負擔が重過ぎるので今回出張所四ケ所を增設することになつた

因に直轄管内の現状を瞥見すると面積二方里、戸數五千六十三戸人口四萬九千八百廿三名といふ物凄い人數で一つの派出所管内に人口が五萬近くに達するといふことは全國に類例を見ないことでこれでは治安の完璧を期し難いと言つて過言でなく十名定員の警官の手だけでは繁忙を極めるので今度の增設を見るに至つたものである、さて新設される出張所は道林町、番大方町、上道町、九老里の四ケ所で目下道警察部に申請中であるがやがては派出所に昇格する筈である

袱紗捌きも見事
闘ひ抜くお台所を茶道で固む

◇……趣に非ず凡に非ず艶に非ず寂に非ず茶道の奥義を通じてひたすら堅石不毀の氣魄を錬るその一擧手一投足は我が心の投影であり、わが心の動靜を知り沒我反省三恩の道に入つていく

◇……府内の茶人五百名の會員を網羅する〝朝鮮今日會〟では婦人精神をもつて矢吹、原、倉田、竹村四理事指導のもとに全會員が南山本願寺で毎朝九時から午後五時まで茶気をはらつて一だんと勝ち拔く魂を昂揚するため一、二日の兩日に亘つて矢吹、原、倉田、竹村四理事指導のもとに全會員が南山本願寺で每朝九時から午後五時まで茶道夏季錬成會を開催した

◇……特に裏千家の師匠坂本宗倫講師を招いて一同は裏千家流廿一種類の點前を行ひ、見事な袱紗捌きのもとに和敬淸寂の四字に盛きる奥床しい我が國古來の美風である茶道精神を會得、日本女性としてこのあはたゞしい決戰生活をゆとりのある心で乘切る決意を固めた【寫眞＝今日會茶道夏季錬成】

〝自作農〟の創設
今年度に二百五十戸

道に於ける自作農創設は昭和七年より十六年に亘る第一期計畫に於て百五十八萬四千圓の貸付により二千三百五十四戸に亘り畓六百九十六町五反步、畑二百八十五町七反步の創定を終り引續き十七年度より廿六年にかけて十ケ年間二千五百戸、面積總計一千二百五十餘町步につき第二期計畫に入つてゐるが、本年度に於ては二百五十戸廿九萬二千五百圓の低利貸付により自作農創設に邁進してゐる、管下に於いて自作農設定最大面積を有するのは水原で多數小作人を擁してゐる關係からも一戸宛畓四反畑一反を割當てられてゐるが、時局下自作農の大創設は喫緊の要でこのため企業家或は大地主等の所有する畑の道買上による集團營農も考へられるが、この前驅をなす爲自作農創設指導の周到を期するため先づ自作農たるべき部落を選定し既に抱川郡に於ては大地主の土地提供により本年度七十戸の自作農家を創設十八・九の二ケ年に亘り約十二萬圓の貸付をなすなど小作農家に農地の分布狀態、農地分配關整及び農地賣買價格の高低と購入の困難性等の幾多の隘路を排して自作農創設に特段の力を注ぐことゝなつた

八十萬圓の工費
〝一役買つた鍾路〟總代會で協議

京畿道では總工費八十萬圓の豫定で忠靈塔を建立することになり、廣く道民の赤誠を仰ぐことになつたが、この劃期的な事業に應へ、鍾路區役所では二日午後二時から同區役所會議室で管下の町會總代會を開催、忠靈塔の建設費募集に關する打合せを行つた

その募集方法は各町會を單位に愛國班長が寄捐金募集に當り、一般家庭の愛國心を喚起するものである

街の慰問袋
家族で行ふ〝國旗遙拜〟
兵制を記念する瀨戸さんの案

徴兵制實施の喜びを何等かの形に現はし永久に記念する方法はないか—と、どこの町會でも頭を捻りました、旭町一、三丁目町聯盟では瀨戸理事長の發案で家族で行ふ〝國旗遙拜〟運動を實施したが、まづ早朝家族全員屋外に整列して主人は手づから國旗を掲揚して一同最敬禮（宮城に對し奉り）次に必勝祈願と英靈に對し感謝の默禱『直れツ……』で朝禮を終り日沒も亦同樣に行ふ、仲々の名案で効果多く今後旗日每に實行を誓ひました【寫眞＝旭町二、三丁目町會で國旗の家族禮拜】

青年隊、曉の銃劍鍊成
女子も炊爨演習に自慢の腕

おゝ一日—街々に勇躍に沸くその日徴兵制實施決意宣揚の各種記念行事に京城府内は〝祝徴兵制〟の明るい喜びに満され大きく胸を張つて往く國民服の青年達の瞳も輝いてゐる、海へ陸へ大空へ、今ぞ半島青年の行手はおほらかに展け皇軍の精兵として大東亞戰へ參加の榮光を擔ふのだ『起て青年隊よ』の聲に應じ次代を繼ぐものはわれわれだと記念行事に參加の府内北米倉町、明治町、南山町、蓬萊町各青年隊初め各方面青年團體は期せずして錬成行事に起つた

北米倉町青年分隊では中江分隊長引率の下に男女青年隊百廿名が木銃肩に早朝四時に集合、ラツパ隊を先頭に總督府前から鍾路通を步み、市中行進で神宮參拜した

武堂々の市中行進を行つて奬忠壇公園に到り、木銃教練、銃劍術試合に『えいツ、うおツ…』と曉の山野に谺しての猛訓練は續く、同七時國民儀禮について勤勞奉仕隊表彰式が行は

れた〝モンペ姿の女子隊員は自慢の大釜で代用食の炊爨演習に非常時に處しての腕を磨き、綜合演習に効果を擧げ、和やかな朝餐をとつて散會した【寫眞＝北米倉町青年分隊の記念行事】

南山青年隊明治町分隊ではこの日の意義を隊員に體得せしめるため、午前八時明治座前に集合、京城運動場の感謝決意宣揚大會に臨み

海の護りに備ふ
兵制實施記念の水泳大會

徴兵制及び海軍志願兵制を記念、更にこれに備へる京城府體育振興會及び國民總力京城府聯盟主催の壯丁水泳訓練大會は九日から十三日まで（毎日午後五時から六時半まで）漢江府營水泳場で開く

參加資格は、差當り徴兵制實施初年度適齡壯丁の泳法解者を中心に、數へ年廿一歳の男子に限る參加希望者は五日午後五時まで京城府體育係へ申込めばよい

お野菜の貯藏法
回覽板で〝虎の巻〟公開

野菜の出廻りのよい今の中に乾燥野菜を作つて貯へませうと國民總力京城府聯盟では乾燥野菜作りの虎の巻を本月最初の愛國班回覽板に決めた

◇……冬には、とかく蔬菜が不足勝ちになります、また夏季でも野菜のきれることがありますので、出廻りのよい今の中に各家庭とも乾燥野菜をつくるなり、鹽漬けにするなりして用意することに致しませう、秋野菜の貯藏については九月頃になつて別にくはしくお知らせいたします

◇……乾燥野菜のつくり方　南瓜、茄子、瓜類、蓮根、馬鈴薯、人蔘などは適當の厚さに切り風通しのよいところに蓆にひろげるか細にはさんでつるし、かびの生えないやう適當に陽に乾かす

大根は千切、割干、刻干等の方法がありますが、千切は普通庖丁で刻み蓆などにひろげてかわかす、割干は大根の首から縦に四筋（大根の大きさにより六筋または八筋）に切りそのまゝ乾かす、刻干は生大根を横たへ斜に適宜の厚さに庖丁を入れ更にその反對側を前と逆の方向に刻み込み、これを引きのばして連鎖したまゝ三倍位の長さにつるしてかわかす、大根葉、人蔘葉白菜、たまな、ふだん草などは葉にビタミンCを含んでゐるから沸騰した湯に一、二分浸し（できればむした方がよい）風通しのよい所で一寸日に乾かし更にかげ干とし葉の折れないやうにして貯藏する

◇……鹽漬の野菜、胡瓜、大根、大根葉、茄子などは約二割位の鹽で漬け適當の重石をおき上り水にかびが出たら漬けなほす、なほ胡瓜と大根葉は沸騰した湯が緑色になる位に浸しそして鹽漬けにする

◇……乾燥野菜の用ひ方、水もどし＝ぬるま湯で葉菜類は一、二時間、根菜類は三時間乃至五時間水もどしをしてから調理する、尙水の中には養分がとけてゐるからこの水はなるべく捨てないやうにする、鹽だし＝鹽漬けしたものは、そのまゝ食べてもよいが細かく切り薄鹽水で一、二日間鹽出しをしてから料理する又鹽出ししたものを充分しぼり醬油に少量の砂糖を入れたものの中につければ福神漬になる、

▲注意　この外に一寸した工夫で相當永く貯藏のできるいろいろな方法がありますから班員互に經驗を話しあつて參考にすること、野菜類は葉でも粗末にせず利用することは最も肝要です經驗ある者によく聞きただすやう特に注意すること

皆泳に驀進
安城水泳場開く

安城郡邑に邑聯盟では郡民の皆泳に應へ豫て邑内非農家層を動員し奉仕作業により安城水泳場を建設中であつたが、この程竣工去る廿九日午前十一時より現場に於て開場式を盛大に擧行した、當日は日本籠道會武田講師を招待して水泳講習會を開催したが、受講者數百名に上り海事思想の普及に貢獻する所が多かつた、因に同水泳場は總面積二百坪である

待合室で分娩

水蜜桃の客でごつた返す素砂驛の日曜日、徴兵制實施記念と共に思ひまうけぬお目出度…始興郡秀岩面陵谷里權寶珠さん(三七)は仁川へ用足しに行つて歸り途午前十時列車内で産氣を催したので驛に下車、人家に寄る暇もなく待合室に於て元氣な兵隊さんを生んだので押すな押すなの乘客によい教訓と話題を提供したが、親子共に健全である

鄕軍分會の總會

帝國在鄕軍人會安城分會の本年度總會は去る廿一日午後一時から消防會館に於て開催した、先づ勅諭の奉讀、事業報告會計報告、分會長訓示ののち、來賓を代表して郡守、署長より祝辭があり引續き安城公園廣場に於て長野軍曹指揮の下に全員銃劍術の猛訓練を行つた

國語の修了式

日婦平澤支部では去る三月から婦女子百餘名を集め國語講習會を開いてゐたが、卅日穀物協會樓上で官民有志多數參席の下に修了式を擧行した

巡回映畫班廣州へ

國民總力朝鮮聯盟派遣の巡回映畫班は去る卅日午後八時から廣州國民學校校庭で時局映畫〝海の子守歌〟外五種を上映したが、觀衆三千餘名を算し大盛況裡に午後十時半頃終了した

献金

綠旗聯盟編輯部四宮美智子同山形八堂兩氏はこのほど新女性社から原稿料として十圓づつ金廿圓を頂戴したが二日本社を訪問、献金寄託した

◇

廣州郡東部面校山里孔子廟では米英擊滅の ためならばと 眞鍮祭器全部を献納することに決議し去る卅日トラックで京城海軍武官府へ献納した

ラジオ　3日

朝　六・三〇全生活を生產に集中せよ三村起一▲八・〇〇夏の學校放送・南方めぐり〝マライ半島から昭南へ〟山崎英祐▲九・〇〇（城）朗讀心・のびゆき—石森延男作—古賀放送員▲九・三〇（城）皇國母性の自覺と皆務（鮮語）朴恩惠▲一一・〇〇夏の學校放送『教師の時間』皇國の道と武士道精神・文學博士中村孝也

晝　〇・三〇管絃樂・日本管絃樂團▲一・三〇（城）

夜　六・三〇（城）今ぞ擧行一致の秋（鮮語）總督府視學官夏山在浩▲七・三〇（城）—京城府民館・徴兵制實施感謝赤誠披露大會々場より中繼—▲九・〇〇（城）徴兵制實施特輯番組（鮮語）—第三夜—（城）皇恩に酬ぐ・中樞院顧問韓相龍（城）われら大君の御楯たらむ・京城府峴青年訓練所生徒光山德則（城）立體演藝〝母の誓ひ〟（城）皇國歌謠（錄音）朗讀（朝鮮語）〝新嘉坡進軍記〟—企畫部編成課編—吉村放送員

椰子【24】
海野十三（作）　村上松次郎（繪）

出港（二）

飛行艇はどんどん高度をたかめていく。

東京都は、刻々とうしろに縮まつていつた。さつき飛びだした空港などは、まるで紙をうつたぐらゐの大きさにしか見えない。

下は海面だつた。うねりが、小柄の反物の花瓣紋樣のやうに見える。海面といふよりも、青い砂丘といつた感じだ。

飛行艇が快速で上昇してゐる間は、妙な氣分が加太郎の胸にもやもやしてゐたが、やがて一千メートルのところで一旦水平に戻ると氣分は俄に爽かになつた。

『下界はうつくしいもんだなア』

加太郎は、意外だといふ面持で窓から下を眺めまはしてゐる。

艇は東京灣を一またぎ、房總の鼻をかすめて太平洋の眞上に出た。高度がまた上りはじめた。高度計の針がぐいぐいと右に廻つて、ひしひしと寒さは膚に泌みわたる。そればかりではなく、呼吸がくるしくなつた。加太郎は喘いでゐる自分を發見しておどろいた。

氣溫は正に氷點間近に低下してゐる。

加太郎は、いま人外境を行つてゐることを、はつきり認識した。科學の力が、人外境の征服に成功したのだ。だが、かう寒く、かう呼吸ぐるしくては、やり切れない。

室内を見渡すと、この小室に居るのは彼一人だ。なんだか自分ひとりが、高空の監房に閉ぢこめられてゐるやうな心細さを感じた。

彼はよろよろと立ち上つた。こんなところに、ひとりぼつちで居るものではないと思つたからである。誰でもいい、人間の傍に行つてゐれば、この心細さから救はれるにちがひないと思つた。

扉を開いて通路にとびだした。呼吸困難がつよく彼を襲つた。さういふ高空では、激しく動くことを避けねばならぬことを、航空に慣れない彼は知らなかつた。

『ああ、ボーイさん』

加太郎のうしろから、若い女の聲だ。

『は、はい』

加太郎は、自分が呼ばれてゐることに氣がつくと、無理に返事をしぼつて返事をした。ふりかへつてみると、彼のうしろに艶のいい眞黒な毛皮のコートを着た妖怪のやうに美しい女が、さしまねいてゐた。形のいい縁なしの眼鏡をかけてゐる。

『とても熱くて、口がつけられないやうなコーヒーが欲しいのよ。この魔法壜に入れて、もつてきてください。部屋の番號は三百十三號です』

三百十三號室の女は、加太郎が當惑のあまり立ちつくしてゐることなどに一向構はず、相手のついた卓子用の魔法壜を押しつけるやうに渡して、通路を引返していつた。

『ええ、もし……』

加太郎は、そのうしろから呼びとめたが、相手の耳には、はひらなかつた。もつとも加太郎の聲は咽喉にひつかかつたやうな聲だつたので、相手に聞えないのがあたり前であつた。加太郎は、渡された魔法壜を抱へて、今にも泣き出しさうな顏である。

新刊紹介

▲日本女性（八月號）（東京都・淀橋區角筈一ノ八五〇・大陸講談社・價〇、四五）▲朝鮮（七月號）決戰下朝鮮の勞務問題（特輯）内鮮比較の古建築史（杉山信三）（朝鮮總督府・價〇・三〇）▲少國民文化（七月號）▲改造（八月號）▲日本女性（八月號）

京城日報　夕刊
發行所 京城府中區太平通一丁目三十一番地 京城日報社
時計の修理は 田中時計店 京城本町二丁目

軍兵務部を劃期的强化

各道に兵事部新設

師團兵務部を廢止　徴兵制に萬全態勢

榮光ある國防の重責を擔つて八月一日を期し半島に徴兵制が實施されたがこの劃期的新制度の運用に萬全を期するため陸軍では朝鮮における徴集機能の整備をはかるため一日附をもつて兵務部並に兵事部業務の一大刷新による機構の大擴充を斷行した即ち從來京城、羅南兩師團に設置したる兵務部を朝鮮に限りこれを七月卅一日を以て廢するとともに、京城、羅南、平壤、大邱、光州の五地方に設置されてゐた兵事部を全面的に擴充し各道單位にそれぐ兵事部を新設こゝに朝鮮十三ケ所の兵事部は確立され、これを朝鮮軍兵務部の直轄下に置くこととなつた從つて朝鮮軍における兵務部は從來の機構を以つてしてはその職制の綜合活動に支障を招くためこゝに軍兵務部陣容の劃期的强化が圖られ新に部課制を採用し、これまで國防思想普及業務を包括し兼設した報道部をもこゝに分轄し報道業務の確立をはかるとともに兵務部の使命たる各業務、在鄕軍人會、學校教練、軍人援護の各業務に重點的配備をなし新部長には全朝鮮の事情に通曉せる朝鮮憲兵隊司令官たりし中井傳少將が任ぜられこゝに輝く半島徴兵制への不動强力なる準備と運營が期せられ二日目ざましい新發足を遂げたのである

朝鮮軍兵務部長に中井傳少將を新任

陸軍異動

補立川陸軍航空整備學校長　陸軍少將　三上喜三
補所澤陸軍航空整備學校長　陸軍少將　三好康之
補明野陸軍飛行學校分校長　陸軍少將　塘　滋榮
補北部軍兵務部長　陸軍少將　中井　傳
補朝鮮軍兵務部長　陸軍少將　杉浦英吉
補仙台師團兵務部長　陸軍少將　池田廉二
補久留米師團兵務部長　陸軍大佐　原田　棟
補仙台陸軍豫備士官學校長　陸軍大佐　宮崎武之
補豐橋第一陸軍豫備士官學校長　陸軍大佐　石井　信
補熊本陸軍豫備士官學校長
補京城聯隊區司令官　陸軍大佐　原田　滋壽
補平壤聯隊區司令官　陸軍大佐　坂澤　直剛
補大邱聯隊區司令官　陸軍大佐　渡邊祐之助
補羅南兵事部長　陸軍大佐　宇野　節
補光州陸軍兵事部長　陸軍大佐　本多乙彦
補清州陸軍兵事部長　陸軍大佐　伏見有道
補新義州陸軍兵事部長　陸軍大佐　川口政二
補全州陸軍兵事部長　陸軍大佐　鈴木高緑
補咸興陸軍兵事部長　陸軍大佐　小久　久
補大田陸軍兵事部長　陸軍大佐　木庭　大
補釜山陸軍兵事部長　陸軍大佐　松島唯雄
補春川陸軍兵事部長
補海州陸軍兵事部長　陸軍大佐　印南英輔
補パラオ陸軍兵事部長　陸軍大佐　寶滿盛文

【東京電話】陸軍では八月定期異動を二日左の如く發令した、畏くも三笠宮崇仁親王殿下には昨年五月以來、陸大研究部々員として軍務に御精勵遊ばされてゐるが、今回陸軍少佐に御昇進あらせられ一、

任陸軍少佐　陸軍大尉　崇仁親王

國民感激申上ぐところである

今次異動の重點は久しき間陸軍の中堅たる下士官ならびに豫備將校の育成に當つて來た陸軍各教導學校が一齊に豫備士官學校に改められ、一日を以つて新ら豫備將校の教育機關として發足したのでこの首腦陣が中心であるが

また半島同胞の待望の朝鮮徴兵制が同樣一日より實施されたため鮮内各兵事部長をはじめ花蓮港、パラオ兩兵事部長の新任（平壤、花蓮港を除き全部新設）が行はれ陸軍省人事局岡田補任、倉本恩賞兩課長の各兵器行政本部附および航空關係學校長、軍師團兵務部長、聯隊區司令官など總數百五名におよんでゐる

陸軍省發表（八月一日）

本日左の通り發令せられたり

補陸軍兵器行政本部附兼陸軍省人事局補任課長　陸軍少將　田岡重一
補陸軍兵器行政本部附兼陸軍省人事局恩賞課長兼陸軍恤兵官　陸軍少將　倉本敬次郎
　陸軍少將　加藤伊羲

報道部を獨立分離

新部長に長屋尚作少將

大東亞戰爭の熾烈なる決戰段階への移行とともに對內外の正しき戰爭指導、國內輿論の動向、國防思想普及の緊要性は益々急を加へ思想宣傳戰に完璧の構へを必要として來た、徴兵制の實施に伴ひ朝鮮軍では八月一日を以て從來の兵務部機構の陣容を一新、擴大强化するとともに兼設されてゐた報道部を分離獨立して長屋尚作少將を新部長とし新聞、雜誌、放送部門、演劇、映畫、美術の藝能部門、婦人、工場、諸團體部門等啓蒙部門の確立によつて遺憾なき徴兵制への運營、輿論指導、國防思想の普及に全力を傾倒することゝなり二日新朝鮮軍報道部の編成を完了新發足を遂げた

徴兵制圓滑運用

長屋新報道部長談

朝鮮軍報道部の獨立による新機構の運營に對し報道部長に新任した長屋尚作少將は二日次の如き朝道部長談を發表した

全日本の感激と歡喜のうちに朝鮮同胞に對する徴兵制が昨一日より實施せられたる事は眞に御同慶に堪へない、此處に深甚なる祝意を表します、然してこれが實施に伴ひ今後鮮內における兵事業務も當然增加するのでありますが、兵制實施に遺算なからしめんが爲同日既設の各道を除き全鮮各道に新たに兵事部が設置せられ徴兵制の圓滑なる運用を計り一般兵務に關する事項を掌ることになりました、このため朝鮮軍におきましても師團兵務部を廢され從來の軍兵務部を擴充强化し一日附を以て新事態に對應する新陣容を構成したのでありますが、之と同時に從來兵務部において取扱つてゐた國防思想普及の分離も將に繁忙を豫算されるに至りましたので新たに兵務部より獨立して報道部を設置することゝなり、新陣容を以て今日その發足を見るに至りました、報道部設置の趣旨は上述の如く今次徴兵制實施に伴ひ鮮內各層に對し我國兵制の眞義透徹と優秀なる皇國民錬成に事とした立場から、これに必要なる啓蒙並に一般報道宣傳業務を行ふにあります、申すまでもなく交戰各國とも文字通り死力を盡して最後の勝利を狙つて決戰につぐ決戰を展開してゐるのでありますが、この大東亞の決戰に朝鮮同胞が選ばれて參加する迄にはなほ未だ幾多の皇民錬成を必要とするのであります、ここに朝鮮軍報道部といたしましての新しき使命があるのでありまして、新聞、放送雜誌等報道機關並にその他文化團體に倍舊の御協力と支援を希望する次第であります

朝證けふ發足

生擴資金調達等に期待

大東亞戰爭下苛烈なる決戰段階に對處しあらゆる施策はすべて戰爭目的完遂の一途に集約せられ、決戰財政、決戰金融政策も亦飛躍的に增强せらるゝあるが、その一環として二日有價證券流通機構の中核たる朝鮮證券取引所の新發足をみた、新取引所は國民の…

斷平、米英を擊滅

ビルマ宣戰布告文

【ラングーン一日同盟】ビルマ國の對米英宣戰布告文左の如し

今日獨立をなした上はビルマにとつて依然ビルマを征服せんと全力を傾けてゐる敵に對してビルマを防衛することは刻下喫緊の任務である、ビルマが今後生き永らへるためにはこれらの敵を再起し得ぬまでに破碎しなければならぬ、從つてビルマは生存のためには如何なる犧牲をも拂はねばならぬ、幾多の理由として現在の大東亞戰爭はまたビルマ自身の戰爭でもありビルマとしても大東亞の一環としてもその生存如何を決するものである、敵がビルマを破壞せんと決意し、振りかざした劍に對して自己を防衛するためにはビルマ自身も日本および共同の敵に對する戰爭を戰つてゐる盟邦と肩を伍して劍をとらねばならぬのである

英米およびオランダの三國がビルマならびに他の大東亞諸國に對して侵したものは侵略と掠奪にしてかつ史上かつてなき犯罪である、これら三國はビルマをはじめとする大東亞諸國の存在のみならずその國土ならびに精神、その文化、その平和、榮および進步など一切を滅亡せしめたのである、五十餘年間にわたつて搾取された、彼らの由は破壞され富は掠奪された…

目指すは敵都

"大君のみ旗のもとに死してこそ"と激栄の志士たうたつて生も死も大御光りの下にある光榮に奮ひ起つた、勿體なき御旗に魁けて、いま進した南の海に、北の戰野に征き…

打樹てん日の御旗

總體的には平年作

日滿支の本年度稻作豫想

は六、七月を通じ概して好調で包米前年實收比一割增を初め大豆、粟、麥類はいづれも五分增收を見込まれてをり、北支は平年作は確實となつた

以上日滿、北支を綜合した現在の作況は昨年における朝鮮の如き極度の不良の地帶がなく植付、成育とも大體順調に進行してゐるため總體的に觀くとも平年作程度の收穫を見込まれてをり、これによつて外米依存脫却態勢の基礎を確立することもまた期待される

ビルマに大使館

初代大使に澤田氏任命

…以下大使館員もそれぐ任命發令をみたので愈々本格的開館準備に着手、軍當局の斡旋により大使館事務所も決定し來る四日正午開館の豫定であるが信任状奉呈式もこゝ數日中に行はれる豫定である

我々はこの戰爭を日本ならびに日本の盟邦と肩を並べて戰ひぬかねばならぬ、この團結こそ我々緬甸の榧であり力である、日本およびその盟邦は今回戰爭において正義…

…しかし我々はこの戰爭を日本ならびに日本…英米兩國を擊破して東亞の生存を確保せねばならぬ

今こそ緬甸人民が永年待望してゐた千載一遇の好機が來たのである

我々は萬難を排してこの好機を捉へねばならぬ、我々はすべての盟邦國民に對して不動の信頼と友情を約束する、しかして英米に對しては最後の勝利を獲得するまで戰ひ拔くであらう、緬甸はこゝに宣言する

ビルマは今日以後英國および米國との間に交戰狀態に入つたのである

緬甸は日本ならびに盟邦諸國と伍して不動協同の意志、目的ならびに行動で終局までこれが侵略者の行爲に對抗して征戰を戰ひ拔くであらう

一九四三年八月一日緬甸國々家代表バー・モウ

謝感施實制兵徴

居芝紙制兵徴　實演【國民】
謝感施實制兵徴　慰問袋【附贈】
謝感施實制兵徴　記念慰問衛藥書進呈
丁子屋

ムンダ攻擊戰困難

ノックス悲鳴を擧ぐ

…り同じ政策が行はれ一連の暴力掠奪および漸次的破壞が行はれた、過去百世紀にわたるアジヤの歷史はすべて英米兩國が東亞民族の共同の敵なることを明示してゐる、願つてこれらの敵はもし大東亞が東亞民族の各々の手に歸らんとするを妨げんとすれば必ず撃破され東亞から驅逐されねばならぬのだ

に立脚しその武力は强力でありその意欲は何物と雖も曲げることの出來ぬ不屈なものであることを證明した、戰ひは强く且つ正しきものに常に味方する、我々は勝利を確信してゐる、しかして勝利の後アジヤならびに西歐洲の兩地域に新しき秩序が生れそれによつて我々の繁榮は永久に保證されるであらう

さて英米に對して宣戰するに際し…

國策協力の機關たれ

財務局長告辭

…られてをります如く國家經濟の適切なる運營に資するため有價證券の形成及び價格の安定に任じ且つ有價證券の流通を圓滑ならしむることに存するのでありますの使命を達成せしむるため新取引所令に於ては新取引所を制令に基く特別法人として政府はその資本金の一部を出資するの外民間出資に對する配當保證、經營の役員任免權、職員の公務員たる地位、有價證券市場の開設の外有價證券發行業務の併營、上場制度の整備賣買取引に關する取引所の責任の加重、取引員制度の整備等に關し必要なる規定を設けたのであります、要するに新取引所に對しては從來動もすれば陷り勝ちであつた過當投機市場たることを滿算して前述の使命達成のため專ら國策協力の機關として運營せらるゝことであります

一新取引所の發足により取引所機構は一應の整備を見るのでありますが新取引所が眞に國家の要請に即應して運營せらるると否とは一に懸つて之が運營の衝に當る人に存するのであります、即ち新機構の下に於て短期清算廢止に伴ふ實物取引店頭賣買の市場導入の如き將來充分注意を要する問題が多々存するのであります新取引所に於ける役職員並に取引員各位に於かれては今次取引所機構改革の趣旨を充分諒解せられ新取引所の運營上遺憾なきを期すると共に更に進んで證券報國の熱意を以て一路新取引所の使命達成に邁進せられんことを希望する次第であります

滿洲國、緬甸國を承認

【新京二日同盟】滿洲國政府は二日ビルマ國を承認するに決し同日その旨ビルマ國に通報した

弘報處發表（八月二日十二時）滿洲國政府は八月二日緬甸國を承認することに決し右の旨同日李外交部大臣より緬甸國タキン・ヌー大務大臣宛電報せり

中央參議院設置

原田最高指揮官聲明

【ジャカルタ一日同盟】原田最高指揮官は一日夜八時よりラジオを通じて中央參議院および參議會を設置あるひは參與制の實施など原住民の政治參與に關して初めて具體的方策を闡明、可及的速かにこれを實行に移す旨を言明するとゝもに五千萬民衆は全力をあげて各その職域において挺身努力するやう要望した

反樞軸の宣傳　伊正式に否定

【ローマ二日至急報同盟】反樞軸側は宣傳機關を動員してイタリー北部における事態を過大に誇張宣傳し甚だしきに至つては北部イタリー殊にトリエスト、ボーラ、フイウメの三都市を占據したなど報道してゐるがイタリー政府は一日右報道が全く虛構の宣傳に過ぎぬ旨を述べこれを正式に否定した

國家總動員審議會開く

【東京電話】第廿七回國家總動員審議會は二日午前九時五十分より首相官邸に開催

一、諮問第九十五號新制會社に關する勅令案要綱を議題として審議に入り岸商相より提案理由の説明を行ひ各委員との間に質疑應答ののち政府原案通りこれを可決して零時十分散會した、なほ要綱は午後四時情報局より發表される

消息

◇久保田豐氏（朝鮮電業會社長）新任挨拶のため二日來社
◇王鎭正治氏（朝鮮電業會社副社長）同上
◇橫地靜夫氏（朝鮮電業會社理事）同上
◇林道太郎氏（朝鮮電業會社理事）同上
◇山澤和三郎氏（朝鮮電業會社監事）同上
◇大島英吉氏（朝鮮電業會社監事）同上
◇田中鐵三郎氏（鮮銀總裁）六日京城發飛行機で福岡經由東上
◇芳賀文三氏（同監事）五日夜京城發東上
◇木村義雄氏（朝鮮石油社長）三日夜元山工場へ、五日歸城
◇渡邊彌三郎氏（鹿島組專務）入城中二日夜歸東